

堺大空襲 次世代の語り部育成事業を開始します

堺市では、羽衣国際大学と連携し、堺大空襲語り部ボランティア（ピースメッセンジャー）の貴重な体験談を学生や若者が継承し、堺大空襲の歴史や平和の大切さを伝える次世代の語り部育成事業を開始します。

現在、ピースメッセンジャーの方には、市内小中学校等で堺大空襲における自身の体験談等を語っていただいておりますが、少数かつ高齢のため事業継続が課題となっています。

そのため、新たに羽衣国際大学と連携することで、若者世代の語り部を育成し、継続的に市内学校等へ派遣できる体制を構築します。

1 取組内容

羽衣国際大学教員と堺市がアドバイザーとして携わり、羽衣国際大学学生（以下、学生）に対し、4 つの段階（全 16 回）に分けてプロジェクト演習を実施します。

（1）人権研修

平和と人権資料館で職員が学生に研修を実施し、「平和に関する基礎知識」の習得、「人権感覚の醸成」や「人権に関する知的理解の向上」を図ります。

（2）交流継承

学生がピースメッセンジャーと対話し、語り部として発表するための説明資料の構成を検討します。

（3）資料作成

それまでのプロジェクトを踏まえ、学生が考えたアイデアを説明資料等に取り入れ作成します。

（4）講話練習

市職員（人権担当者）や市内小学生に対して講話し、得られた課題を説明資料等へ反映します。

2 今後のスケジュール

令和 6 年 9 月～令和 7 年 2 月	羽衣国際大学と連携し、次世代の語り部を育成。育成が終わった次世代の語り部は、依頼のある学校や団体へ随時派遣予定。
令和 7 年 2 月～3 月	次世代の語り部希望者を広く募集。
令和 7 年度以降	第 2 期、第 3 期次世代の語り部を募集し、計 20 名の語り部育成をめざす。

問
い
合
わ
せ
先

担 当 課：市民人権局 ダイバーシティ推進部 人権推進課
電 話：072-228-7420
ファックス：072-228-8070